

地方独立行政法人 長野県立病院機構

長野県立こども病院

看護部



病院理念

わたし達は、未来を担う
こども達とその家族のために、
質が高く、安全な医療を行います。

5つの基本方針

- 1 こどもと家族の権利の尊重
- 2 療育環境の充実
- 3 チーム医療の実践
- 4 医療従事者の育成
- 5 健全な病院経営

看護部理念

わたし達はこどもの権利を尊重し、
こども達の未来につながる
看護を提供します。

看護部の基本方針

- 1 こどもの適切な健康状態を目指すと共に成長発達を支援します。
- 2 患者中心の看護を多職種と協力して実践します。
- 3 地域と連携し、こども達の豊かな健康生活を支援します。
- 4 専門職として自主的に学び看護の質の向上を目指します。

ごあいさつ

院長

中村 友彦



安曇野の自慢は、美味しい空気と水、そして赤い屋根のこども病院です。皆さんも一度は読んだことのある詩画集「電池が切れまるまで」の中の詩「命」は「だから私は命が疲れたと言うまで せいいっぱい生きよう」と結ばれています。今日も赤い屋根のこども病院では、多くの子供達が「せいいっぱい生きています」。こんな天使のような子ども達に「せいいっぱい」近くすことに使命感と誇りを持っている長野県立こども病院の看護師の仲間になってみませんか。

副院長兼看護部長 認定看護管理者
斎藤 依子



私達は、小児・周産期の専門病院として、急性期から在宅医療まで、こどもの命に寄り添い、成長を支える看護の実践をめざしています。
「こどもにとって最善の利益はなにか」を常に問いかながら、患者中心の医療を行う専門職の一員として、最大の看護力を発揮できるように努めています。
ひとりひとりの看護師が成長を実感でき、そして働く職場としてやりがい感が持てるような教育体制の整備を行い、キャリアアップを支援しています。
私達と一緒に、こども病院で成長ていきましょう。

豆知識

1

病院キャラクター“ちるくま”の由来

動物園や絵本の中で見るぱってりとした大きな体は、たくましさや包容力の深さを、またやさしい表情や愛くるしい目元は、人々に安心感を与えてくれます。そんな要素から、こども病院に求められる親近感や、やさしさ、純白の清潔感とともに、親と子の温かいふれあいを表現しました。
平成25年の病院祭で応募した中から、しろくまの名前が「ちるくま」に決まりました。
「Nagano Children's Hospital」から「ちる」をもらい「ちるくま」となりました。



診療部

内科系診療部門

- 総合小児科
血液腫瘍科
神経小児科
遺伝科
精神科

循環器診療部門

- 循環器小児科
心臓血管外科

総合周産期母子医療センター

周産期診療部門

- 産科
新生児科

外科系診療部門

- 小児外科
整形外科
形成外科
脳神経外科
泌尿器科
眼科
耳鼻咽喉科
皮膚科

中央診療部門

- 麻酔科
小児集中治療科
放射線科
臨床検査科
リハビリテーション科

医療技術部

- リハビリテーション科
臨床検査科
放射線技術科
栄養科
臨床工学科

看護部

- 第1病棟
第2病棟
第3病棟
第4病棟
第5病棟
新生児病棟
PICU
手術室
外来

事務部

- 総務課
経営企画課
医療情報管理課

薬剤部

- 薬剤科

療育支援部

- 外来

専門センター

- 予防接種センター
口唇口蓋裂センター
循環器センター
エコーセンター
3Dモデル造形センター
生命科学研究センター
検査麻酔センター

付属施設

- 売店
- ファミリーハウス 「たんぽぽのおうち」
- 院内保育所
- 医師・職員住宅
- 看護師宿舎
- ヘリポート

看護職員数

- 看護師—— 280名(常勤)
(うち助産師 36名)

診療体制・組織

長野県立こども病院は、院長の下に6つの部を主体とした組織で構成されています。また、専門分野や職種を超えて、病院全体としての総合診療、チーム医療を推進するために診療部を5つのグループにまとめた協力体制をとります。

看護師としての
ステップアップ!!

キャリア開発ラダー

● キャリア開発とは?

仕事を通して個人の成長と自己実現を目指すとともに、看護専門職として個々が組織の支援を受けながら、看護実践能力の向上をはかること

● キャリア開発ラダーとは?

看護師の臨床実践能力を段階別に示し、客観的に評価するツール
レベルⅠa～Ⅱbの4段階（スタッフラダー）

院内の集合研修はレベル別に開催され、目標達成に向けて臨床実践能力を高めることができます。また、院外での研修や学会にも病院からの支援を受け参加することができます。やりたいこと、ビジョンに向かって自分自身で決め、歩んでいくことができます。



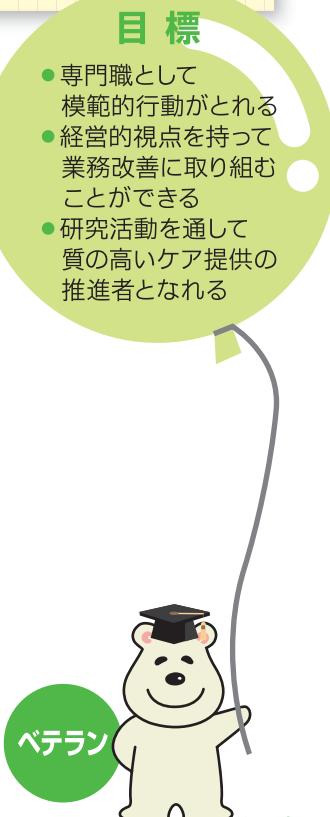
- レベルⅠa**
- 新採用者初期研修
 - 呼吸器研修（基礎編）
 - 看護技術研修
 - フォローアップ研修①②
 - リーダーシップ研修Ⅰ
 - 看護倫理Ⅰ
 - フィジカルアセスメントⅠ
 - ローテーション研修



- レベルⅠb**
- 呼吸器研修（応用編）
 - プリセプター研修
 - 技術指導者研修
 - フィジカルアセスメントⅡ
 - 看護研究研修
 - 看護過程研修



- レベルⅡa**
- コーチングⅠ
 - リーダーシップ研修Ⅱ
 - リーダーシップ研修Ⅲ
 - フィジカルアセスメントⅢ
 - 看護倫理Ⅱ
 - アドバイザー研修
 - 看護研究発表



- レベルⅡb**
- コーチングⅡ
 - リーダーシップ研修Ⅳ
 - アドバイザー研修
 - 看護研究発表

こども病院の 専門・認定看護師

- 小児看護専門看護師
- 認定看護師
皮膚・排泄ケア
新生児集中ケア
感染管理
小児救急看護
がん化学療法
手術看護
緩和ケア

1年間の
新人研修

4月 オリエンテーション

- ・小児概論
- ・看護倫理
- ・皮膚排泄ケア
- ・ポジショニング
- ・輸液ポンプ、シリンジポンプ
- ・モニター
- ・看護技術



5月 看護技術研修

- ・口鼻腔、吸引
- ・ポンプの使い方
- ・S-T挿入
- ・気道確保
- ・浣腸



6月 フォローアップ研修①

- ・リフレッシュ研修（卓球）

7月

8月 ローテーション研修

- ・各病棟の看護体験を通じて、その病棟の特色や特徴的な看護を学ぶ
- その中で、自分の病棟やこども病院の役割、関係部署との連携を学ぶ



9月 リーダーシップ研修Ⅰ

- ・自己リーダーシップ（主体制）について学ぶ



10月

11月

12月

1月

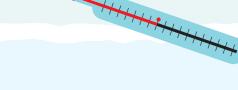
2月

3月



フィジカル アセスメント研修

- ・小児救急看護認定看護師による3回コース呼吸、循環、中枢神経におけるフィジカルアセスメント
- ・新生児集中ケア認定看護師によるコース



OKカード



こども達が安心
できる環境づくり



院内紹介



こども達の成長発達を 支援しています

● 保育士

こども達の心身の調和的な発達のために、個々の病状や成長発達に合わせて生活援助を行います。

● チャイルド・ライフ・スペシャリスト (CLS)

療養中のこどもたちに対して心理社会的支援を行う医療専門職です。検査や入院など不安や緊張を伴う場面で、こどもたちの心理的混乱の軽減を目的としたプレパレーション(心の準備支援)を推進したり、成育支援を目的とした介入を開展しています。



豆知識

2

走れ!!ドクターカー

こども病院のドクターカーの出動回数は年間約400回以上。長野県のすべてをカバーし、時には県外まで出動するため、3人のドライバーが交代でスタンバイし、24時間365日、救命救急を担っています。現在の車両は4代目。直接とクラウドファンディングの寄付により約3000人の方から合計5000万円強の寄付をいただき更新できました。平成30年3月26日から運用を始めています。

平成26年にセカンドカーとなるコンパクトドクターカーの運用も開始し、主に状態の改善した患者さんを地域へ搬送します。





交通案内



	JR中央東線 新宿一松本	特急で約3時間
	JR中央西線 名古屋一松本	特急で約2時間
	松本駅から	車で25分(8km)
	JR篠ノ井線 田沢駅から	車で10分(3.8km)
	JR大糸線 豊科駅から	車で10分(3.2km)
	松本空港から	車で30分
	長野道安曇野インターチェンジから	車で5分(2.3km)
	梓川スマートインターチェンジから	車で5分(2km) 上り線出入口 車で8分(3km) 下り線出入口



長野県立こども病院

<http://nagano-child.jp/>

〒399-8288 長野県安曇野市豊科3100
TEL(0263)73-6700 FAX(0263)73-5432

長野県立こども病院

検索



看護部ブログも
ご覧ください!!